

監査報告書

公益財団法人小林がん学術振興会
代表理事 宇津木 照洋 殿

令和6年5月14日

公益財団法人小林がん学術振興会

監事 高橋 嗣 煌 

私は、公益財団法人小林がん学術振興会の令和5年4月1日から令和6年3月31日までの会計年度における会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて、財務諸表の正確性を検討しました。
- (2) 業務監査について、理事会及びその他の会議に出席し、理事から業務の報告を书面審査し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて業務執行の妥当性を検討しました。

2 監査意見

- (1) 貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録及び附属明細書は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支及び財産の状況を正しく示していると認めます。
- (2) 事業報告書の内容は、真実であると認めます。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な過失はないと認めます

以上